



谷原小だより 5月号

平成 27 年 5 月 1 日
練馬区立谷原小学校
校長 鈴木 英明

★たくましい子へと

校長 鈴木 英明

「こどもの日」。日本では、鯉のぼりを飾ったり菖蒲湯に入ったりと昔からいろいろな事が行われていますが、いつの世でも子どものよりよい成長を思い、じょうぶで健康な子どもに育てほしいという気持ちは、変わらないものです。

この1ヶ月、子供たちは新しい学年に一人一人が希望と目標をもって学校生活を送っています。兄弟学年を始めとする異学年の交流も始まり、毎朝、昇降口で6年生が1年生を出迎え、教室へと送り届けています。1年生と一緒に教室へ向かう6年生の優しい笑顔や優しい声かけを見聞きするたび、最高学年としての自覚と責任が高まっていると6年生に頼もしさを感じさせられます。

また、4月17日に行われた「一年生を迎える会」では、2年生から6年生までのそれぞれの学年が心を込めたプレゼントを贈ったり、演技を披露したりと上級生としての凜とした姿を見せ、温かく1年生を迎えられたことに新しい学年での生活への意気込みを感じさせられました。もちろん、1年生もその期待に応え、元気な歌声を披露する等、谷原小学校の一員として学校生活を送っています。

このように子どもは体験を通して、生きていく上で大切なことを学んでいきます。「知っている。分かっている。」ということだけでなく、体を使って実際にやってみて、「分かるようになった。できるようになった。」という理解がとても大切です。現在、子供たちは連休を迎えています。体を使って、体験から学ぶ機会少しでもできればと願うものです。

さて、体験から学ぶことということは、成就感ばかりではありません。失敗することもあります。挫折感を覚えることもあります。しかし、これからの時代を生きていく子供たちには、問題を解決してくために粘り強く頑張る、努力するというたくましさが必要となります。

2年前になりますが、こんなラジオ番組がありました。「勉強が楽しくありません。嫌いな先生もいるし、勉強する環境がよくありません。どうしたらいいのでしょうか。」という質問に何人かが相談にのるという内容です。回答者全員が「少し我慢して、勉強を続ける。」ということをしていました。大事な部分は、少し我慢するということでした。嫌いなこと、苦手なことでも少し我慢して続けることで力が付き、自分の好きに変わることです。回答者の一人は、水が嫌いで泳げなかったが、少し我慢して練習を続けたことで、一夏で1000m泳げるようになったそうです。

もう一つ、たくましさということに関しては、「鯉のぼり」の由来にこのような伝説があります。

【鯉の滝登り】

中国に竜門という滝がある。竜門は、中国での大洪水をおさめるために作ったと伝えられており、滝の流れがとても速い。この竜門の下流には、たくさんの鯉が住んでいたが、鯉たちは、竜門の上流へとさかのぼろうとした。ある時、一匹の鯉が竜門を最後まで登りきった。すると、不思議なことに、その鯉は竜になったという。

つまり、竜になることを目指して、頑張って登っている姿を表しているのが、「鯉のぼり」なのです。

本校の教育活動を通して、子供たちが「鯉から竜に」を目指し、たくましく大きな望みを実現して欲しいと思います。学校では子供が健やかに育つことを願って見守り、温かく、時には厳しく導きたいと考えています。私たち大人が協力して育てていきましょう。よろしくお願いたします。



さようなら・お元気で!!

大野正人副校長先生 (区内大泉北小学校へ)

お世話になりっぱなしの5年間でした。保護者の皆様、校区育成会をはじめとした地域の皆様、ひろばの皆様、今まで支えてくださり本当にありがとうございました。区内で最高の校舎もでき、谷原小学校と皆様、そして地域の発展を心より願っております。

杉田いずみ先生 (荒川区立第三瑞光小学校へ)

谷原小では4年間お世話になりました。元気で明るい子供たちに囲まれて過ごすことができたことを幸せに思います。学芸会などの行事をはじめどれもすばらしい思い出ばかりです。保護者の皆様にもたくさん助けて頂きました。これからも更なる谷原小の発展をお祈りしています。ありがとうございました。

佐久間亮司先生 (清瀬市立清瀬第十小学校へ)

谷原小では9年間お世話になりました。明るく元気な子ども達と保護者の方々、熱意をもって学校教育に携わる教職員の皆さんと過ごした日々は幸せそのものでした。本当にありがとうございました。谷原小学校の皆さんのご健康とご活躍、谷原小のさらなる発展をお祈りしています。

高瀬幸恵先生 (板橋区立志村第三小学校へ)

谷原小学校では4年間お世話になりました。池のある、どこか懐かしい雰囲気のある旧校舎から、ピカピカで機能的な新校舎への引越の4年間でもありました。その間、先生方からは人として教師として多くのことを学ばせていただきました。保護者や地域の皆様にはいつも温かく支えていただきました。そして何より、子供達からはたっぷりの元気と笑顔を毎日たくさんもらいました。忘れられない4年間です。どうもありがとうございました。

柿本順子先生 (区内豊玉東小学校へ)

やさしい笑顔あふれる やわらっこ
わんぱく げんきなやわらっこ
らんらん楽しい やわらっこ
こんなやわらっこたちと七年間過ごせて
とっても幸せでした。

八田佑季子先生 (任期満了)

本当にお世話になりました。ありがとうございます。谷原小を離れてまだ1ヶ月くらいですが、口を大きくあけて元気よく歌っていた姿や、リズムを楽しそうに打っていた姿、必死にリコーダーを練習していた姿などすごく懐かしいです。ますます…すてきなやわらっこ〜らっこ♪になって下さいね。

落合美紀子先生 (区内南が丘小学校へ)

谷原小学校のみなさん

1ヶ月というとても短い期間でしたが本当にありがとうございました。

満開の桜と谷原小学校の校舎が懐かしいです。ここでの経験は今の学校でも力になっています、

佐藤理華先生 (任期満了)

素直で人懐っこい谷原小学校の子どもたちと過ごした通算6年間は、とても思い出深いものとなりました。地域・保護者の皆様、お世話になりました。谷原の子どもたちを忘れません。

大塚節子先生 (区内豊玉第二小学校へ)

谷原小学校で2年間、5・6年生の英語の授業をさせて頂きました。素直な子供達と協力的な先生方のおかげで楽しく授業をすることができ、私にとって良い思い出となりました。今年度は、豊玉第二小学校で英語アドバイザーをしております。2年間ありがとうございました。

柿本順子先生 (区内光が丘第八小学校へ)

当たり前のことと思っていた多くの事柄が、子ども達と一緒に考えるうちに奥の深い魅力的なものとして私の中で変わっていきました。谷原小では多くのことを学びました。楽しい時を過ごさせて頂いたことに感謝します。



転入職員紹介

今年度、転入した職員です。
どうぞよろしくお願いいたします。

朝井貴世副校長先生 (西東京市立碧山小学校より)
素直にすくすく育っている谷原の子供たち、温かい大人の皆様のお力をお借りしながら、谷原小学校を充実した教育の場となるようがんばりたいと思います。よろしくお願ひします。

伊藤健一先生 (立川市立第六小学校より)
子どもたちの気持ちのよい挨拶にいつも元気をもらっています。「学校が楽しく、毎日笑顔で登校する!」、そんな子どもたちに育ってほしいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

野村夏海先生 (新規採用)
はじめまして、野村夏海と申します。新規採用で算数少人数教室を担当になり、手探り状態が続いていますが、子どもたちと楽しく授業を進めております。これからよろしくお願いいたします。

中野拓郎先生 (東久留米市立下里小学校より)
元気いっぱいの谷原小学校の子どもたち。そのはつらつとした表情がとっても輝いています。子どもと共にたくさん学び、たくさん遊びたいと思います。よろしくお願いいたします。

大木由恵先生 (区内上石神井北小学校より)
4月1日に開設したくすのき学級担任です。ゆっくり静かに、少人数で学習したい児童と一緒に日々を過ごしています。谷原っ子とその保護者の方にはいろいろな場面でお世話になっています。今後ともよろしくお願いいたします。

岩元美幸先生 (区内大泉西中学校より)
元気いっぱいの谷原っ子と楽しい給食の時間が過ごせるように、安全で安心、おいしい給食を提供していきます。よろしくお願いいたします。

田代順子先生 (区内大泉北小学校より)
1年生のお世話をしてくれる6年生。遠足に連れて行ってくれた2年生。谷原小の子どもたちはどの子も優しいです。これから頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

大野葉子先生 (新人育成教員)
谷原っ子が可愛くて、大好きで、いつのまにか谷原小で10年目の春を迎えてしまいました。今年は心機一転。新人育成教員として、くすのきの子ども達と新鮮な日々を送っていますが…心は、谷原っ子みんなを応援しています。

中野千春先生 (学習生活支援員)
くすのき学級の学校生活支援員です。明るく元気な谷原小の子どもたちと一緒に学ぶことができ嬉しいです。よろしくお願いいたします。

須佐 一先生 (時間講師)
子供らしい子が少なくなったといわれますが、谷原小の子らは素直で人懐こく子供らしいのです。頭と心のバランスがよいなと感じています。

関本眞美先生 (学習生活支援員)
光が丘夏の雲小学校より異動して参りました。おしゃれでピカピカの谷原小学校に驚きました。算数少人数担当としてがんばります。よろしくお願いいたします。

稲見優華先生 (新規採用)
くすのき学級担任の稲見優華です。先生1年目として、分からないことも多いですが、谷原小学校の子どもたちと一緒に一歩一歩成長していきたいです。これからもよろしくお願いいたします。

保坂 翔先生 (時間講師)
2週間という短い期間でしたが、高学年の理科を担当させていただきました。元気な谷原っ子にたくさんの元気をもらいながら過ごすことができました。ありがとうございました。

お世話になりました!

平成 27 年度 5 月予定表

日	曜	朝	学校行事等
1	金	生	健康の日 避難訓練 内科1年 PTA 離任式 歓送迎会
2	土		
3	日		
4	月		憲法記念日
5	火		みどりの日
6	水		こどもの日
7	木	職	安全指導 運動会特時
8	金	生	尿検(2次)
9	土		
10	日		
11	月	全	PTA 総会(体育館)
12	火	職	美化日 委員会②
13	水	児	
14	木	職	PTA 会費集金
15	金	生	
16	土		(掃除なし)13:05下校
17	日		
18	月	全	運動会係活動 教育実習始
19	火	職	
20	水	児	
21	木	職	
22	金	生	
23	土		
24	日		
25	月	全	運動会係活動
26	火	職	
27	水	児	
28	木	職	
29	金	生	定期健診終了
30	土	職	運動会(弁当持参・雨天休日)
31	日		運動会予備日(弁当持参) 雨天時運動会順延、月曜時程

くすのき学級の紹介

くすのき主任 大木 由恵

区内にある特別支援学級(小学校)の中で1番新しい16番目に開設した学級です。1年生から4年生までの7人が在籍しています。学年別の2つのグループに分かれて朝の支度や生活をしています。国語や算数の学習は少人数のグループに分かれ、体育・音楽・図工や行事等への取り組みは全体で行います。宿泊学習は、1学期に軽井沢、2学期に岩井へ2泊3日出かけます。この行事は1年生から4年生まで参加し、自分で自分の身の回りのことをする力を付けることをねらいとして行っています。

区内の特別支援学級とは合同運動会などで交流をしています。

校内では登校班で通常学級の児童だけでなく、保護者の方にも大変お世話になっています。これから、運動会や社会科見学などで該当クラス入っての活動が増えます。「してもらう」「してあげる」という関係ではなく、「一緒に成長しよう」という関係が作れるようにしていきたいです。

運動会に向けて 体育主任 宮北 陽子

今年度は5月30日(土)に運動会を開催します。今年度は、校庭整地が終わっていないためトラックの大きさは昨年度と同じです。トラックが小さく表現や団体競技を行うとラインが消えてしまうため、プログラムの前半は短距離走、後半は団体競技や表現を中心とするなど、昨年度と同様な流れとします。しかし、プール跡地などが広がりお弁当スペースが増えました。また、出会いの路や体育館などシートを敷いていただくことで日陰で休息しながらお弁当を食べられるようにしました。詳しくは、保護者の皆様向けに後日印刷物を配布します。その中に、具体的な図や開門時間、諸注意等を記しますので、お読みいただき、ご理解とご協力をお願いします。尚、保護者席は今年度も入れ替え制とします。

運動会は、子供たちも楽しみにしている大きな行事の一つです。赤白の勝負だけでなく一人一人が発揮する力や、協力する姿など子供たちの頑張りをたくさん見ていただけるように、安全に十分留意し指導していきます。ご家庭でもお子様の体調管理をお願いすると共に、練習や成果に対し励ましたり認めたり褒めたりしてあげてください。日程は以下の通りです※ 実施の可否は7:30に判断し、練馬区学校連絡メールで配信します。

日・曜日	30日に実施	30日が降雨 31日に実施	31日・1日 ともに降雨
30日 (土)	運動会 弁当持参	休日	休日
31日 (日)	休日	運動会 弁当 持参	月曜時間割で5時間授業 運動会は延期 弁当持参
1日(月)	振替休業日	振替休業日	振替休業日
2日(火)	火曜時間割で 授業	火曜時間割で 授業	運動会実施